

## 小児がんの治療研究開発支援 2012 年

- 頭蓋内原発胚細胞腫に対する集学的治療方法の確立  
研究代表者 埼玉医科大学国際医療センター 病院長 松谷 雅生 先生
- ユーイング肉腫ファミリー腫瘍に対する集学的治療方法の確立  
研究代表者 日本大学医学部小児科学系小児科学分野 麦島 秀夫 先生
- 日本小児血液・がん学会 小児がん疾病登録事業  
代表者 日本小児血液・がん学会理事長 石井榮一先生  
(愛媛大学大学院小児医学)
- TCCSG スカラーシップ  
奨学金受給者 山梨大学医学部附属病院 小児科 赤羽 弘資 先生  
研究課題 Zebrafish 動物モデルを用いた血液悪性腫瘍  
(T-ALL, AML MDS)および神経芽腫の発症メカニズムの解析  
留学先 Dana-Farber Cancer Institute, Harvard Medical School
- 小児がん経験者の長期フォローアップガイドラインの出版  
代表者 日本医科大学小児科 前田美穂先生
- 晩期合併症フォローアップのための治療歴共有システムの構築  
代表者 大阪大学医学部附属病院 小児科学 難波範行先生